



Tool for Auto-Registered Phones Support (TAPS) の管理

この章では、Tool for Auto-Registered Phones Support (TAPS) のインストール、設定、および使用について説明します。

- [TAPS の概要 \(1 ページ\)](#)
- [TAPS のインストール \(5 ページ\)](#)
- [UCCX アプリケーション サーバでの TAPS アプリケーションの設定 \(6 ページ\)](#)
- [TAPS サービスのアクティブ化 \(6 ページ\)](#)
- [TAPS の開始、停止、および再起動 \(7 ページ\)](#)
- [TAPS オプションの設定項目 \(8 ページ\)](#)
- [TAPS 自動登録の設定 \(8 ページ\)](#)
- [TAPS セキュア電話番号オプション \(9 ページ\)](#)
- [TAPS ログ ファイルの表示 \(11 ページ\)](#)
- [関連項目 \(12 ページ\)](#)

TAPS の概要

Tool for Auto-Registered Phones Support (TAPS) を使用すると、電話機ユーザは TAPS の電話番号をコールし、ユーザの電話番号用に事前に設定された電話設定をダウンロードできます。TAPS は、Cisco Unified Communications Manager Administration と連携して次の機能を提供します。

- TAPS の設定：自動登録を使用するすべての電話機で TAPS を使用できるようにします。または、ダミー MAC アドレスを使って BAT で追加された電話機でのみ TAPS を使用できるように制限することもできます。
- TAPS のセキュリティ保護：TAPS で一部の電話番号が更新されないように設定できます。
- TAPS のユーザ ロケール：TAPS プロンプトの言語を選択できます。

TAPS コンポーネントは、Cisco Unified Communications Manager インストール環境の一部として Cisco Unified Communications Manager の最初のノードにインストールされます。TAPS が機

能するためには、Cisco Unified Communications Manager で自動登録を有効にする必要があります。さらに、最初のノードが電話機登録に使用されない場合でも、最初のノードでCallManager サービスを有効にする必要があります。



- (注) TAPS を使用すると、Cisco Unified Communications Manager での自動登録範囲が減少します。TAPS による更新後、電話機に自動登録された電話番号 (DN) は未定義の DN になります。BAT を定期的を使用して未割り当ての DN を削除することで、自動登録範囲を解放してください。

TAPS アプリケーションを Cisco Unified Contact Center Express (Cisco UCCX) サーバーにインストールする必要があります。TAPS のユーザーインターフェイスとプロンプトには、Cisco UCCX サーバー上で稼動する Cisco IP Interactive Voice Response (IP IVR) アプリケーションが必要です。

TAPS を使用して各自の新しい電話機を設定する手順を、管理者がエンドユーザーに説明する必要があります。



- (注) TAPS を使用して Cisco Unified Communications Manager データベースに電話機を追加しない場合は、TAPS サービスを停止することを推奨します。

関連トピック

- [新しい電話での TAPS プロンプトの言語の選択](#)
- [TAPS 自動登録の設定 \(8 ページ\)](#)
- [TAPS セキュア電話番号オプション \(9 ページ\)](#)
- [Tool for Auto-Registered Phone Support のユーザ ロケール](#)
- [関連項目 \(12 ページ\)](#)

TAPS の自動登録オプション

TAPS を使用して自動登録電話機を更新するために、次のオプションを設定できます。

- MAC アドレスを更新し、新しい電話機用の事前定義された設定をダウンロードします。
- 交換した電話機用に設定をリロードします。

新しい電話機での TAPS の例

ダミー MAC アドレスを使用した新しい電話機設定が BAT によって Cisco Unified Communications Manager Administration に追加されたら、電話機をネットワークに接続できます。管理者または電話機ユーザが TAPS 電話番号をダイヤルすると、電話機に設定がダウンロードされます。同時に、その電話機は Cisco Unified Communications Manager Administration で正しい MAC アドレスに更新されます。TAPS が機能するためには、Cisco Unified Communications Manager Administration で自動登録を有効にする必要があります。



- (注) TAPS を使用すると、Cisco Unified Communications Manager での自動登録範囲が減少します。TAPS による更新後、電話機に自動登録された電話番号 (DN) は未定義の DN になります。BAT を定期的に使用して未割り当ての DN を削除することで、自動登録範囲を解放してください。

例

100 名の新入社員が月曜日から出勤するとします。これらのユーザとその新しい電話機を Cisco Unified Communications Manager Administration に追加する必要があります。BAT を使用して、100 台の電話の電話機テンプレート、および電話機とユーザの CSV データ ファイルを作成できます。CSV データ ファイルでダミー MAC アドレス オプションを使用すれば、新しい電話機に個々の MAC アドレスを追加する必要はありません。Cisco Unified Communications Manager で自動登録が有効になっている状態で、電話機をネットワークに直接接続できます。管理者または新入社員は、TAPS 電話番号をダイヤルし、ボイスプロンプトの指示に従って設定をロードできます。

TAPS を使用した設定のリロード

機能していない既存の電話機を交換する必要がある場合、TAPS を使用して既存の電話機の設定を新しい電話機にダウンロードできます。新しい電話機を受け取った後、電話機をネットワークに接続してから、TAPS ディレクトリ番号をダイヤルして前の電話機の設定をダウンロードします。このプロセス中にユーザが行う設定の変更はありません。

Cisco Unified Communications Manager Administration で、自動登録を有効にする必要があります。ユーザが既存の電話機の設定をダウンロードできるように、必ずすべての電話機に対して TAPS を使用できるように設定してください。



- (注) TAPS を使用すると、Cisco Unified Communications Manager での自動登録範囲が減少します。TAPS による更新後、電話機に自動登録された電話番号 (DN) は未定義の DN になります。BAT を定期的に使用して未割り当ての DN を削除することで、自動登録範囲を解放してください。

詳細については、*Cisco Unified Communications Manager* オンライン ヘルプを参照してください。

例

John の Cisco Unified IP Phone モデル 7940 が落雷によって短絡しました。新しい Cisco Unified IP Phone モデル 7940 を受け取り、ネットワークに接続します。John が TAPS ディレクトリ番号をダイヤルすると、新しい電話機が、損傷した電話機で使用していた設定をダウンロードします。TAPS は自動的に Cisco Unified Communications Manager Administration のデバイス情報を更新します。

関連トピック

[TAPS 自動登録の設定](#) (8 ページ)[関連項目](#) (12 ページ)

保護された電話番号

TAPS では電話番号の置換が可能であるため、特定の電話番号が上書きされないように保護することができます。重要な電話番号を保護するには、[セキュア TAPS (Secure TAPS)] オプションを使用できます。

例

電話番号 5000 で、システムのボイス メッセージング アクセスを提供しているとします。新規ユーザに、新しい電話機に対して電話番号 5000 を誤って設定させたくありません。[セキュア TAPS (Secure TAPS)] オプションを使用すると、TAPS が電話番号「5000」にアクセスできないことを指定できます。

関連トピック

[TAPS セキュア電話番号オプション](#) (9 ページ)[関連項目](#) (12 ページ)

TAPS ユーザに対する言語プロンプト

複数言語で再生するように TAPS のユーザプロンプトを設定できます。管理者は、ユーザが使用できる言語を選択できます。

英語のプロンプト以外の言語プロンプトを使用する必要がある場合は、TAPS をインストール、アップグレード、または設定する前に、各クラスタ ノードで Cisco Unified Communications Manager Locale Installer を実行し、各ノードを再起動します。

Locale Installer を使用すると、電話機に対応した最新版の翻訳テキスト、翻訳された音声ガイドダンス、各国固有の電話トーン、および各国固有のゲートウェイ トーンを確実に使用できます。Cisco Unified Communications Manager Locale Installer の詳細については、特定のロケール インストーラのドキュメントを参照してください。



-
- (注) CLI コマンド `file get tftp <AAR file name>` を使用すると、Cisco Unified Communications Manager の TFTP ディレクトリ内の AAR ファイルを取得できます。
-

関連トピック

[Tool for Auto-Registered Phone Support のユーザ ロケール](#)[関連項目](#) (12 ページ)

TAPS のインストール

ここでは、TAPS のインストール、再インストール、およびアンインストールについて説明します。TAPS には、Cisco Unified Communications Manager サーバおよび Cisco Customer Response Solution サーバの両方とのインターフェイスがあります。このインストール手順では、UCCX サーバに TAPS をインストールします。



- (注) インストールする TAPS バージョンと互換性のある Cisco UCCX バージョンを検索するには、『Cisco Unified Contact Center Express (Cisco Unified CCX) Software and Hardware Compatibility Guide』を参照してください。

始める前に

BAT での TAPS インストールには、次の前提条件が該当します。

- Cisco Unified Communications Manager の最初のノードが設定され、稼働中であることを確認します。
- Cisco Unified Communications Manager の最初のノードサーバの IP アドレスを取得します。
- Cisco UCCX サーバが設定されていることを確認します。Cisco UCCX アプリケーションは、専用のサーバ上に存在することができます。
- ここでは、必ずロケールインストーラを使用して、国専用の TAPS プロンプトを作成してください。

UCCX アプリケーション サーバに TAPS をインストールします。

手順

- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager の最初のノードデータベースを実行しているシステムに管理者権限を使ってログオンします。
- ステップ 2** [アプリケーション (Applications)] > [プラグイン (Plugins)] の順に選択します。
[プラグインの検索/一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** TAPS リンクを見つけて [ダウンロード (Download)] をクリックし、TAPS_AAR.aar プラグインをローカルマシンに保存します。
- ステップ 4** [アプリケーション (Applications)] > [AAR 管理 (AAR Management)] で TAPS ユーザとして UCCX アプリ管理ページにログインし、AAR 管理ページから TAPS_AAR.aar をアップロードします。
- ステップ 5** [アプリケーション (Applications)] > [アプリケーション管理 (Application Management)] の順に選択します。
[アプリケーション管理 (Application Management)] ページが表示されます。

ステップ 6 TAPS アプリケーションをクリックします。

ステップ 7 [Cisco_Unified_CM_IP_Address] チェックボックスをオンにして、Cisco Unified Communications Manager の IP アドレスを二重引用符で囲んで指定します。

(注) デフォルトで IP アドレスは「」となるため、引用符の間に IP アドレスを入力する必要があります。

ステップ 8 次のコマンドを使用して、Tomcat と Cisco Unified CCX Cluster View Daemon を再起動します。

- `utils service 「Cisco Tomcat」 stop/start`
- `utils service 「Cisco Unified CCX Cluster View Daemon」 stop/start`

(注) TAPS_AAR.aar の管理の詳細については、『Cisco Unified Contact Center Express Administration Guide』を参照してください。

関連トピック

[関連項目](#) (12 ページ)

UCCX アプリケーションサーバでの TAPS アプリケーションの設定

Cisco UCCX アプリケーションサーバの資料を参照するには、www.cisco.com の Cisco Voice Applications and Tools にアクセスしてください。アプリケーションの設定方法については、『Cisco Unified Contact Center Express Administration Guide』を参照してください。



(注) TAPS アプリケーションは、Cisco UCCX Standard ライセンスでは動作しません。Enhanced または Premium ライセンスを使用する必要があります。

関連トピック

[関連項目](#) (12 ページ)

TAPS サービスのアクティブ化

適切な URL を使用してアクセスした後、Cisco Unified Communications Manager Serviceability を使用して TAPS サービスのアクティブ化や非アクティブ化を実行できます。

手順

- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager Serviceability にアクセスします。
- ステップ 2** [ツール (Tools)] > [サービスの起動 (Service Activation)] の順に選択します。
[サービスのアクティブ化 (Service Activation)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** ドロップダウン リスト ボックスから適切なサーバを選択します。[次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ 4** [Unified CM Services のデータベースおよび管理者サービス (Database and Admin Services of Unified CM Services)] リストから [TAPS サービス (TAPS Service)] を選択し、[保存 (Save)] をクリックします。

(注) サービスが既にアクティブな場合、[Activation Status] に [Activated] と表示されま
す。

サービスがアクティブになり、[アクティベーション ステータス (Activation Status)] 列に [ア
クティブ (Activated)] とステータスが表示されます。

TAPS の開始、停止、および再起動

TAPS サービスは、Cisco Unified Communications Manager Serviceability を使用してアクティブ化することで自動的に開始されます。ここでは、TAPS サービスを停止または再起動する手順について説明します。

手順

- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager Serviceability で、[ツール (Tools)] > [コントロール センター：機能サービス (Control Center - Feature Services)] の順に選択します。
[Control Center-Feature Services] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [サーバ (Servers)] ドロップダウン リスト ボックスから Cisco Unified Communications Manager サーバを選択します。

TAPS サービスは、Unified CM Services の [データベースおよび管理者サービス (Database and Admin Services)] 列のリストに表示されます。

(注) TAPS がすでにアクティブになっている場合は、[ステータス (Status)] に [アクティブ (Activated)] と表示されます。
- ステップ 3** TAPS サービスに対応するチェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** TAPS サービスを再起動するには、[再起動 (Restart)] をクリックします。

サービスが再起動し、「Service Successfully Restarted」というメッセージが表示されます。

ステップ 5 TAPS サービスを停止するには、[停止 (Stop)] をクリックします。

サービスが終了し、「Service Successfully Stopped」というメッセージが表示されます。

ステップ 6 停止した TAPS サービスを開始するには、[開始 (Start)] をクリックします。

サービスが起動し、「Service Successfully Started」というメッセージが表示されます。

関連トピック

[TAPS サービスのアクティブ化 \(6 ページ\)](#)

TAPS オプションの設定項目

管理者は、Cisco Unified Communications Manager システムでの TAPS の使用方法を選択できます。これらの TAPS 機能オプションにより、電話機の更新や電話プロファイルのダウンロードをユーザに対してより柔軟に許可できます。TAPS オプションには、自動登録、TAPS セキュア電話番号、自動登録済み電話機サポート用のユーザ ロケールなどが含まれます。

TAPS 自動登録の設定

TAPS 設定オプションによって、Cisco Unified Communications Manager データベースに自動登録される電話を TAPS を使用して更新する 2 つの方法が提供されます。

- BAT を使用して追加され、ダミー MAC アドレスを持つ電話の場合。
- Cisco Unified Communications Manager Administration の既存の電話の場合。

デフォルト設定では、TAPS の使用は、ダミー MAC アドレスを持つ、プレフィックス「BAT」で始まるデバイス名の電話機に限定されます。

すべての電話（標準 MAC アドレスを持つ電話も含む）を Cisco Unified Communications Manager システムに自動登録できるように、TAPS 設定オプションを設定できます。



- (注) TAPS を使用すると、Cisco Unified Communications Manager での自動登録範囲が減少します。TAPS による更新後、電話機に自動登録された電話番号 (DN) は未定義の DN になります。BAT を定期的を使用して未割り当ての DN を削除することで、自動登録範囲を解放してください。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Manager Administration] ウィンドウから、[システム (System)] > [サービス パラメータ (Service Parameters)] の順に選択します。

[サービス パラメータ設定 (Service Parameter Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [サーバ (Server)] ドロップダウン リストから適切なサーバを選択します。

ステップ 3 [サービス (Service)] ドロップダウン リストから、[TAPS サービス (TAPS Service)] を選択します。

ステップ 4 [パラメータ値 (Parameter Value)] ドロップダウン リストボックスから 2 つのオプションのいずれかを選択し、[保存 (Save)] をクリックします。

a) [ダミーMACアドレスがあるプロファイルを持つ自動登録済み電話機のリセットを許可 (Allow Auto-Registered phones to reset with a profile with a dummy MAC address)]

TAPS は、自動登録された電話を、ダミー MAC アドレスを持つプロファイルのみで更新します。

b) [自動登録された電話機を任意のプロファイルでリセットすることを許可する (Allow Auto-Registered phones to reset with any profile)]

TAPS は、自動登録された電話を任意のプロファイルで更新します。

更新が完了したことを示すステータス メッセージが表示されます。

次のタスク

TAPS オプション ウィンドウに戻るには、[戻る (Back)] をクリックします。

関連トピック

[関連項目 \(12 ページ\)](#)

TAPS セキュア電話番号オプション

TAPS セキュア オプションを使用すると、TAPS からアクセスできない電話番号を指定できます。電話番号が別の電話機に誤って割り当てられないようにしたい場合に、この機能を使用できます。



- (注) TAPS を使用すると、Cisco Unified Communications Manager での自動登録範囲が減少します。TAPS による更新後、電話機に自動登録された電話番号 (DN) は未定義の DN になります。BAT を定期的に使用して未割り当ての DN を削除することで、自動登録範囲を解放してください。

制限されている電話番号を見つけたり、電話番号の制限をさらに追加したりするには、次の各項を使用してください。

関連トピック

[セキュアな電話番号の検索 \(10 ページ\)](#)

[電話番号制限の削除 \(11 ページ\)](#)

[電話番号の制限 \(10 ページ\)](#)

[関連項目](#) (12 ページ)

セキュアな電話番号の検索

制限付きの電話番号を検索して一覧表示することができます。

手順

-
- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [TAPS] > [セキュアTAPS (Secure TAPS)] の順に選択します。
[保護する電話番号の検索/一覧表示 (Find and List Directory Numbers to Secure)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 該当する検索条件を入力して、[検索 (Search)] をクリックします。
使用可能な保護された電話番号が存在する場合は、それらが一覧表示されます。
-

次のタスク

その後、電話番号の制限を設定したり、制限を解除したりできます。

関連トピック

- [関連項目](#) (12 ページ)
- [電話番号制限の削除](#) (11 ページ)
- [電話番号の制限](#) (10 ページ)
- [TAPS セキュア電話番号オプション](#) (9 ページ)

電話番号の制限

指定した電話番号を TAPS が使用できないようにブロックできます。TAPS は、保護された電話番号のリストに含まれている電話番号を使用できません。

手順

-
- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [TAPS] > [セキュアTAPS (Secure TAPS)] の順に選択します。
[セキュアにする電話番号の検索/一覧表示 (Find and List Directory Numbers to Secure)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [新規追加 (Add New)] をクリックします。
[電話番号の保護の設定 (Secure Directory Numbers Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [電話番号 (Directory Number)] フィールドに、TAPS から保護する番号を入力して、[保存 (Save)] をクリックします。

ヒント 複数の電話番号を入力するには、それぞれの電話番号を行単位で入力します。

ステップ 4 [保護する電話番号の検索/一覧表示 (Find and List Directory Numbers)] ウィンドウに戻るには、ウィンドウの右上にある [関連リンク (Related Links)] ドロップダウンリストボックスから [検索/一覧表示に戻る (Back to Find and List)] を選択して、[実行 (Go)] をクリックします。

TAPS は、このリストに含まれている電話番号を使用できません。ユーザがこのリスト内のいずれかの電話番号を入力してデバイスプロファイルを更新しようとする、TAPS はその要求を拒否します。

関連トピック

[関連項目](#) (12 ページ)

電話番号制限の削除

TAPS がアクセスできない電話番号のリストから、電話番号を削除することができます。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [TAPS] > [セキュアTAPS (Secure TAPS)] の順に選択します。

[セキュアな電話番号の検索/一覧表示 (Find and List Secure Directory Numbers)] ウィンドウが開きます。

ステップ 2 削除する電話番号を検索します。

ステップ 3 セキュアな電話番号リストから削除する電話番号を選択して、[削除 (Delete)] をクリックします。

関連トピック

[セキュアな電話番号の検索](#) (10 ページ)

[関連項目](#) (12 ページ)

TAPS ログ ファイルの表示

BAT を使用して TAPS ログ ファイルを表示します。ログ ファイルの各行はそれぞれの TAPS トランザクションを表します。

手順

[一括管理 (Bulk Administration)] > [TAPS] > [TAPS ログファイルの表示 (View Taps Log File)] の順に選択します。

[TAPSログファイルの表示 (View TAPS Log File)] ウィンドウが表示されます。

関連トピック

[関連項目 \(12 ページ\)](#)

関連項目

- [TAPS の概要 \(1 ページ\)](#)
- [TAPS のインストール \(5 ページ\)](#)
- [TAPS サービスのアクティブ化 \(6 ページ\)](#)
- [TAPS サービスのアクティブ化 \(6 ページ\)](#)
- [TAPS の開始、停止、および再起動 \(7 ページ\)](#)
- [TAPS オプションの設定項目 \(8 ページ\)](#)
- [TAPS の自動登録オプション \(2 ページ\)](#)
- [TAPS ログ ファイルの表示 \(11 ページ\)](#)
- [Tool for Auto-Registered Phone Support のユーザ ロケール](#)
- [新しい電話での TAPS プロンプトの言語の選択](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。